

日経コンピュータ・CIO養成講座 申込書

第25期 開催日程 ▶ **2018年 11/28(水)・12/19(水)**
2019年 1/25(金)・2/13(水)・3/8(金) [全5回]

受講料

5回コース 239,000円(消費税込み) 定員48名

<受講料に含まれる内容>

オリジナルテキスト / 参考書籍「教えてドロッカー、働く私はITでどこまで伸びるの?」(日経BP社) / 「ドロッカー名著集 マネジメント[上]」(P.F.ドロッカー著、上田 博生訳、ダイヤモンド社) / 昼食代

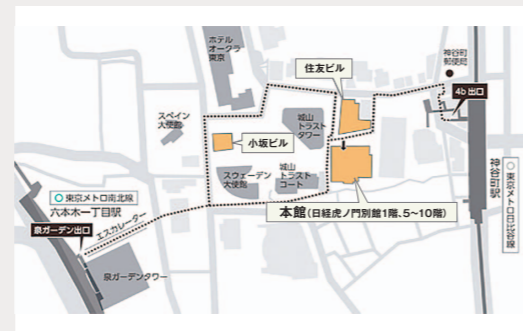
お申し込みについて

下記申込欄に必要事項をご記入の上、FAXでお送りください。後日、受講券と請求書をお送りします。

- ※ 受講料は開催日(受講開始)前日までに振込みください。お申し込み後のキャンセル、ご送金後の返金はお受けいたしかねます。代理の方が出席くださいますようお願いいたします。
- ※ 主催者、講師等の諸般の事情により、また最少開催人員(15名)に達しない場合、開催を中止させていただく場合があります。予めご了承ください。
- ※ 下記にご記入いただいた情報に不明な箇所があった場合等、確認のためにe-mail/電話等での連絡をさせていただく場合がございます。
- ※ 会場までの交通費や宿泊費は、受講される方の負担となります。
- ※ 講師の急病、天災その他の不可抗力、又はその他やむを得ない理由により、講座を中止する場合があります。この場合、未受講の講座の料金は返金いたします。また弊社からの受講お断りによる未受講分の料金も返金いたします。複数回連続して開催する講座の場合は、全体の開催回数の中で、中止および受講をお断りした講座の回数分を回数による均等割で返金します。
- ※ 講座の趣旨上、IT商材(コンピュータのハードウェア、ソフトウェア、システム構築、データセンター設置・利用、機器のリース・レンタル、人材派遣、コンサルティングなど)を、自社あるいは自社グループ会社以外に販売・提供している企業の方やコンサルタントの参加はご遠慮いただいております。お申し込みをいただいた場合でも、ご受講いただけませんので予めご了承ください。

会場

日経BP社(日経虎ノ門別館)
 〒105-8308 東京都港区虎ノ門4-3-12
 最寄り駅 東京メトロ日比谷線「神谷町」駅より徒歩5分
 東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅より徒歩7分



※会場は変更になる場合がございます。その際は、受講者に別途ご連絡いたします。

お問い合わせ先

日経BP社読者サービスセンター TEL:0120-255-255 (土日祝日を除く、9:00~17:00) FAX:03-5696-1139
 セミナー係 https://nkbp.jp/ncs181128 (携帯電話・PHSからは 03-5696-1111)

下記の必要事項をご記入の上、このままお送りください。

<FAX申込締切 11月21日(水)まで>

フリガナ _____

受講者名 _____

フリガナ _____

会社名 _____

部署・役職名 _____

〒 _____

住所 _____

会社所在地 TEL. _____ FAX. _____

e-mail: _____

恐れいりますが、下欄の業種・部署・役職区分の番号に1つずつ○をお付けください。

0. 製造業-消費財	5. ホテル・レジャーサービス	0. 総務・庶務	5. マーケティング	10. 研究開発	0. 経営幹部	5. 専門職
1. 製造業-生産財	6. 金融・保険業	1. 人事・労務	6. 広報・宣伝	11. 情報システム	1. 監査役	9. その他 (個人含む)
2. 卸・小売業	7. 建設・不動産	2. 経理・財務	7. 秘書	12. 国際・貿易	2. 部長・支店長	
3. 輸送業	8. コンピューター・情報処理業	3. 経営企画	8. 物流・輸送	13. 法務	3. 課長・係長	
4. 外食	9. その他	4. 営業・販売	9. 生産・工場	99. その他	4. 一般	

※ご記入いただいた住所やE-Mailアドレスなどは、日経BP社からの事務連絡にも使わせていただきます。尚、これ以外に日経BP社および日経BPグループ会社から、各種ご案内(刊行物、展示会、セミナー等)やアンケート、広告主等の製品やサービスのご案内をさせていただきます場合があります。「個人情報取得に関するご説明」(http://www.nikkeibp.co.jp/p8.html)をお読みいただき、ご同意の上お申し込みください。

ありがとうございました。

申し込み順ですので、お早めにご関係の部・課へご回覧ください。 → <https://nkbp.jp/ncs181128>

日経コンピュータ CIO (最高情報責任者) 養成講座

現役CIO・経営者を支えるCIOチームを構築
 IT未経験者も基礎から上級まで無理なく体系的に学べる

全5回 **2018年 11/28(水)・12/19(水)**
2019年 1/25(金)・2/13(水)・3/8(金)

会場:日経BP社(日経虎ノ門別館) ※会場は変更になる場合がございます。

講師:森岡 謙仁氏(経営・ものづくり・ITアドバイザー、アーステミア代表取締役社長)

◆主催:日経コンピュータ

業種不問	製造業やサービス業から官公庁・自治体まで、業種を問わず活用できる!	年齢性別不問	幅広い年代の様々なキャリアの男女ビジネスパーソンが参加! IT未経験者も安心して学べる。	卒業生多数	修了者は累計800名超! リピーター企業が半数以上、各界で活躍するOB・OGを多数輩出。
-------------	-----------------------------------	---------------	--	--------------	--

おかげさまで!
第25期 開講!
 続々と受講者の声が届いています!
 中面をご覧ください。

講師からのメッセージ DX(デジタルトランスフォーメーション)、ビッグデータ、IoT、AI、ロボット時代を推進するCIOの役割

いま日本企業は、グローバルな競争激化、国内市場の縮小、少子高齢化の進展、業界再編、企業統治改革、働き方改革、環境対策、国際会計基準への対応など、かつてない難題に直面しています。これらは日本にある外資系企業も例外ではありません。

このような時代は、経営者の一員であるCIO(最高情報責任者)にも新たな役割を要求します。第1は、IT(デジタル技術、ロボットを含む)を活用した新たなビジネスモデルの構築、第2はビッグデータやAIを活用したマーケティング強化、第3は、新製品・新サービス開発、業務改革(RPA含む)などのイノベーションの強化、第4は、従業員の情報リテラシーおよびセキュリティの強化とグローバル化の推進です。

まさに、システムと情報活用の優劣が企業価値や永続企業を決定する時代であり、経営者を支えるITと経営の勘所がわかるCIO(またはその候補やチーム)の存在が不可欠なのです。グローバルスタンダードや教科書だけでは学ぶことができない実務的な視点で構成されている本講座の受講をおすすめいたします。

日経コンピュータ・CIO養成講座講師 森岡 謙仁

本講座のコンセプト —ITで稼ぐ、マーケティング、イノベーション、人材育成で経営者を支えるCIOを育成— ~ 経営者を支えて企業価値を高めるCIOの位置づけとマネジメントフレーム ~



本講座の特徴 CIOとその候補者に必要な知識・ノウハウを基礎から上級まで体系的に学べる

- 1. デジタル経営の最新情報とベストプラクティスを基礎から体系的に習得**
 グローバルスタンダードの本質と最新の動向を読み解き、デジタル経営を推進する具体策を学びます。
- 2. 多彩なゲストの体験談や講演で深い理解**
 現役のCIOはじめ本講座受講修了者やマネジメントの専門家が発言の取組みと本音を語ります。
- 3. グループ討議で気づきを得ると同時に、実務の勘所を体得**
 具体的なビジネスシーンを題材にしたグループ討議で確実な理解と応用力や実践力を身に付けます。
- 4. 講師とのメールや個別相談により確実に理解**
 講座期間中であれば、森岡講師とのメールや個別相談による質疑応答が自由にできます。
- 5. 本講座で使用するテンプレートをデジタルデータで提供**
 本講座で使用するIT満足度調査シート、IT企画チェック・評価シート、プロジェクトポートフォリオ、システム変更管理シートなどのテンプレートをデジタルデータで提供。学んだことがすぐに実務で活用できます。

経営者に信頼されるCIOの能力養成

中・上級編	第5回	全社業務改革を推進するプログラムマネジメントの進め方
	第4回	革新的ビジネスモデルを実現する情報戦略の進め方
	第3回	内部統制・セキュリティ課題とITガバナンス構築の進め方
基礎編	第2回	情報システムプロジェクトのリスクマネジメントの進め方
	第1回	CIOの役割と経営成果を実現する情報システム企画の進め方

全5回の体系化されたコース

※本講座の受講者で一定の出席率の方には「CIO養成講座受講修了証」を発行いたします。

